

## 図書館システムの新しい機能について

### 1. 利用者自学習図書館利用システム

#### （目的）

オリエンテーションやガイダンスの代替えとして図書館員の業務を省力化

#### （機能）

ILL 自習システムの様な段階的自習システム

- 具体例）
- 1． 図書の検索から配架場所に辿り着くまで
  - 2． 二次データベースの検索から論文が到着するまで
  - 3． FAQ インデックスによる自動回答

#### （図書館システムとの関連）

構築用サーバ及びツールの要求

利用者サービスにおける Web 上の機能

### 2. 統一利用者環境の提供

#### （目的）

利用者に対する ID・パスワードを一本化することによる煩雑さの軽減及び個人のニーズに応じた環境の提供

#### （機能）

トータル認証・検索によるシームレスな情報入手のための機能

- 具体例）
- 1． 全文電子ジャーナル
  - 2． 各種 DB 検索
  - 3． 図書の発注・予約（書店提供の DB の利用）
  - 4． 予算執行状況照会
  - 5． ILL 依頼・状況確認
  - 6． 横断検索機能（SDI 機能含）
  - 7． インターフェイスのカスタマイズ機能

#### （図書館システムとの関連）

仕様書に記入の際において相手がある場合には確定的ではない。  
各業務システムとの連携で実現可能なものもある。

### 3. オンラインレファレンス

#### （目的）

図書館員のレファレンス業務の省力化と統一化及びスキルアップ

#### （機能・具体例）

レファレンス事例集積

レファレンス DB 連携による自動回答システム

#### （図書館システムとの関連）

コンソーシアム形成が必須（幅広い事例の集積）

### 4. 学内の他システムとの連携関係

#### （目的）

学内情報の共有による事務簡素化

#### （機能）

学内他システムとの連携強化

- 具体例）
- 1． 会計システムとの連携
  - 2． 教務システムとの連携
  - 3． 人事・庶務システムとの連携

#### （図書館システムとの関連）

学内コンセンサスにより可能